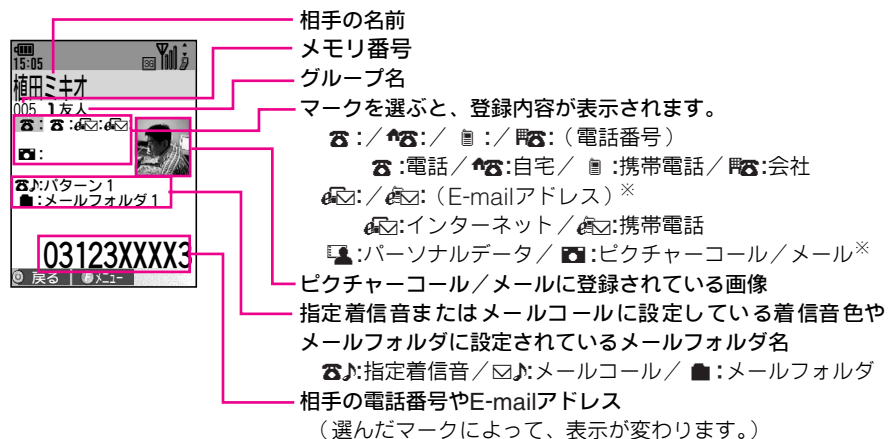
メモリダイヤルの利用

メモリダイヤルから電話をかける

ディスプレイ表示

メモリダイヤル画面のみかたは、次のとおりです。

※「:」を選んだときは、（表示）を押すと、表示しきれなかったE-mailアドレスがすべて表示されます（73文字以上のE-mailアドレスの場合）。E-mailアドレスの画面で（戻る）を押すと、メモリダイヤル画面に戻ります。また、「:」（ピクチャーコール／メール）を選んだときは、（表示）を押すと、画像が拡大表示されます。拡大表示画面で（戻る）を押すと、拡大表示される前の画面に戻ります。

- メモリ使用禁止を設定（☞P.13-5）しているときは、メモリダイヤルは使えません。
- シークレットメモリを使って電話をかけるときは、シークレットモードに設定しておいてください。（☞P.13-10）

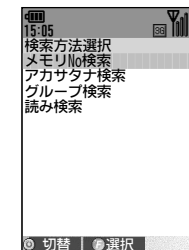
メモリダイヤル各種検索方法

待受画面で（TEL）を押すと、前回利用した検索方法の画面が表示されます。他の検索方法で検索するときは、下記の操作を行い検索方法を変更してください。

1 **（TEL）を押す。**

前回利用した検索方法の画面が表示されます。

2 **（メニュー）を押したあと、検索方法を選ぶ。**

- **メモリNo検索**
  指定したメモリ番号のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-18）
- **アカサタナ検索**
  指定した「ヨミ」の行のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-18）
- **グループ検索**
  指定したグループ内のメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-19）
- **読み検索**
  入力した「ヨミ」ではじまるメモリダイヤルを表示する方法です。（☞P.5-19）

3 **を押す。**

選んだ検索方法の画面が表示されます。

4 **各検索方法の操作を行い、メモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-18〜P.5-19）**

登　されていないメモリダイヤルを呼び出したとき：
エラー表示➡（他のメモリダイヤルリスト表示）

SDメモリカード内のメモリダイヤルを呼び出す

■ 待受画面で（TEL）➡（切替）➡SDメモリカードのメモリ番号を選択➡➡このあと上記操作２へ
■ V801SHの選択：（切替）➡「本体」選択➡
- SDメモリカードのメモリダイヤルは、メモリ番号500件ごとに分類されています。メモリダイヤルが１件も登　されていない場合は、その番号をとばして表示されます。

USIMカード内のメモリダイヤルを呼び出す

■ 待受画面で（TEL）➡（切替）➡「USIMカード」選択➡➡このあと上記操作２へ
■ V801SHの選択：（切替）➡「本体」選択➡
- USIMカードは、メモリNo検索のみ可能です。

■メモリ番号を入力して呼び出す（メモリNo検索）

1 ◎（TEL）を押す。

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**メモリNo検索**」に変更してください。（☞P.5-17）

2 相手のメモリ番号（3ケタ：000～499）を入力する。

入力したメモリ番号のメモリダイヤルリストが表示されます。

●SDメモリカードの場合は、4ケタのメモリ番号を入力します。

●USIMカードの場合は、2ケタのメモリ番号を入力します。

3 相手を選び、(F)を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／◎（次のデータ）

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やE-mailアドレスを表示

4 を押す。

登　されている電話番号がダイヤルされます。

メモリダイヤルリスト簡単呼び出し

■ ダイヤルボタンを押したあと、◎を押す（長押し）と、本体に登　されているメモリダイヤルリストが呼び出せます。

■ メモリ番号000～090の呼び出し：呼び出したいメモリ番号の10の位のダイヤルボタンを押す➡◎（長押し）

■ メモリ番号100～499の呼び出し：呼び出したいメモリ番号の100の位と10の位のダイヤルボタンを順に押す➡◎（長押し）

●USIMカードやSDメモリカードの呼び出しはできません。

■「ヨミ」の行を指定して呼び出す（アカサタナ検索）

1 ◎（TEL）を押す。

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**アカサタナ検索**」に変更してください。（☞P.5-17）

2「ヨミ」の行を指定する。

指定した行のメモリダイヤルリストが表示されます。

★読みの行の指定方法

ア行	1	カ行	2	サ行	3	タ行	4
ナ行	5	行	6	マ行	7	ヤ行	8
ラ行	9	ワ行	0	その他	#		

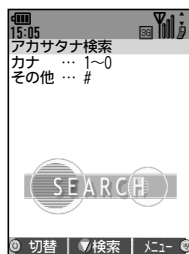
※英字、数字、記号または「ヨミ」の入力がされていないデータのときは、「**その他**」になります。

3 相手を選び、(F)を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／◎（次のデータ）

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やE-mailアドレスを表示

4 を押す。

登　されている電話番号がダイヤルされます。

アカサタナ検索簡単呼び出し

■ ヨミに対応したダイヤルボタン（操作2）を押したあと、◎を押す（短押し）と、本体に登　されているアカサタナ検索リストが呼び出せます。

■グループを指定して呼び出す（グループ検索）

1 ◎（TEL）を押す。

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**グループ検索**」に変更してください。（☞P.5-17）

2 グループを選ぶ。

●グループ名の登　／変更はP.5-13を参照してください。

3 (F)を押す。

指定したグループのメモリダイヤルリストが表示されます。

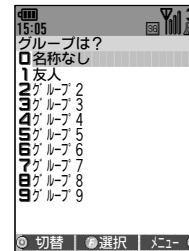
4 相手を選び、(F)を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／◎（次のデータ）

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やE-mailアドレスを表示

5 を押す。

登　されている電話番号がダイヤルされます。

■「ヨミ」を入力して呼び出す（読み検索）

1 ◎（TEL）を押す。

●右の画面が表示されないときは、検索方法を「**読み検索**」に変更してください。（☞P.5-17）

2 相手の「ヨミ」を入力する。

●半角24文字以内で入力してください。

3 (F)を押す。

入力した「ヨミ」を含んだ行のメモリダイヤルリストが表示されます。

4 相手を選び、(F)を押す。

メモリダイヤルの内容が表示されます。

■ メモリダイヤルの内容表示：◎（前のデータ）／◎（次のデータ）

■ 複数の電話番号やE-mailアドレスを登　時：◎（他のマーク選択）➡他の電話番号やE-mailアドレスを表示

5 を押す。

登　されている電話番号がダイヤルされます。

スピードダイヤルで電話をかける

V801SHのメモリ番号000～009に登　したメモリダイヤルは、簡単な操作で発信できます。

1 メモリダイヤルのメモリ番号の下１ケタの数字（０～９）を押す。

2 を押す。

相手の名前と電話番号が表示され、ダイヤルされます。

- 登　されていない場合は電話番号未登　の確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。
- 複数の電話番号が登　されているときは、１番目に登　されている電話番号がダイヤルされます。

注意

- メモリ使用禁止を設定（ON）しているときは、この機能は使用できません。（☞P.13-5）
- 秘密のメモリダイヤル（シークレットデータ）を使って電話をかけるときは、この操作の前にシークレットモードに設定しておいてください。（☞P.13-10）
  通常モードのままで操作すると、確認メッセージが表示されたあと、待受画面に戻ります。

メモリダイヤルの登録内容をコピーする

V801SHのメモリダイヤルに登　したデータを、SDメモリカードやUSIMカードに１件ずつコピーします。

文字入力画面で利用する

メモリダイヤルに登　している電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを、文字入力画面に複写します。

1 複写する電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータが登録してあるメモリダイヤルを呼び出す。
（☞P.5-18～P.5-19）

2 電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータを選ぶ。

3 Ⓕを押す。

4「コピー」を選び、Ⓕを押す。

選んだ電話番号やE-mailアドレス、パーソナルデータが記憶されます。

■ 以降の操作：☞P.4-25の操作５以降

メモリカードにコピーする

1 コピーしたいメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-18～P.5-19）

2 Ⓕ（メニュー）を押す。

3「登録先変更（コピー）」を選び、Ⓕを押す。

4 ◎（ ）を押す。

このあとメモリ番号（４ケタ）を入力すると、指定したメモリダイヤルにコピーされます。

補足

- V801SHとSDメモリカードの間で、メモリダイヤルを移動したり、まとめて転送することもできます。（☞P.10-13～P.10-15）

USIMカードにコピーする

1 コピーしたいメモリダイヤルを呼び出す。（☞P.5-18～P.5-19）

2 Ⓕ（メニュー）を押す。

3「登録先変更（コピー）」を選び、Ⓕを押す。

4 ◎を２回押す。

このあとメモリ番号（２ケタ）を入力すると、指定したメモリダイヤルがコピーされます。

■ SDメモリカードを取り付けていないとき：◎（１回押す）

補足

USIMカードからV801SHにコピーする

- コピーしたいメモリダイヤルを呼び出す（☞P.5-17）➡Ⓕ（メニュー）➡「登録先変更（コピー）」選択➡Ⓕ➡◎➡メモリ番号（３ケタ）入力

赤外線を利用してデータ転送を行う

赤外線通信機能を利用して、V801SHのメモリダイヤルを１件ずつ送受信します。

- 赤外線通信を利用したメモリダイヤルの全件送信もできます。（☞P.12-6）

■メモリダイヤルを１件ずつ送信する

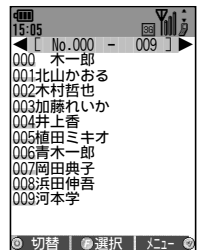
1 メモリダイヤルリストを表示する。

- メモリダイヤル画面からでも操作できます。

2 （メニュー）を押す。

3「赤外線１件送信」を選び、Ⓕを押す。

4「1YES」を選び、Ⓕを押す。

- 送信中は、着信することができません。
- このあと、タイトルを変更することもできます。ただし、タイトルを変更しても、元のデータの登　名は変更されません。

メモリダイヤルリスト

5 **タイトルを修正して、Ⓕを押す。**

6 **受信側を待機状態にする。**

7 **15秒以内に、「①YES」を選び、Ⓕを押す。**

送信が開始されます。

- 送信が完了すると、確認メッセージが表示され、メモリダイヤルリストの画面に戻ります。

■メモリダイヤルを１件ずつ受信する

赤外線通信を利用した１件受信は、赤外線／USB通信画面から行います。

1 **Ⓕ◎（USEFUL）の順に押したあと、「⑥赤外線／USB通信」を選び、Ⓕを押す。**

赤外線／USB通信の画面になります。

2 **「②赤外線受信」を選び、Ⓕを押す。**

3 **「①YES」を選び、Ⓕを押す。**

操作用暗証番号の入力画面になります。

4 **操作用暗証番号（４ケタ）を入力する。**

待機状態になります。30秒以内に送信側からデータが送信されると、自動的に受信します。

■ 操作用暗証番号：☞P.1-33

認証パスワード（P.12-3）の入力画面が表示されたとき

- 初めて赤外線受信を行うときなどには、認証パスワードの入力画面が表示されます。認証パスワード（4ケタ）を入力すると、受信が開始されます。
- 一度入力した認証パスワードは、自動的にV801SHに設定されます。

5 **受信が終われば、確認画面が表示される。**

6 **受信したデータを登録するとき**

「①YES」を選び、Ⓕを押す。

データが登　され、赤外線／USB通信の画面に戻ります。

受信したデータを登録しないとき

1「②NO」を選び、Ⓕを押す。

確認メッセージが表示されます。

2「①YES」を選び、Ⓕを押す。

赤外線／USB通信の画面に戻ります。